

事業所名

児童発達支援放課後等デイサービスさくら

支援プログラム（参考様式）

作成日

R7

年

2 月

10 日

法人（事業所）理念		一人ひとりの子どもの状態・発達に配慮し、子どもたちが安心して自分らしく楽しめる場所を作ります。										
支援方針		日常生活における身の回りの行動(身辺自立)や集団生活におけるルールを学びひとりひとりの成長をサポートする。										
営業時間		9	時	0	分から	18	時	0	分まで	送迎実施の有無	あり	なし
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・健康状態の維持・改善：来所持の体温測定、支援中の健康観察等 ・生活リズムや生活習慣の形成：定時に行う活動、規則正しい生活の維持等 ・基本的生活スキルの獲得：トイレトレーニングや食事に関する支援、買い物実習、調理レク等										
	運動・感覚	・姿勢の保持と運動・動作の向上：椅子や床に座る訓練、トランポリンやサーキットの感覚統合遊び ・リズム運動：音楽に合わせて体を動かす遊びや運動 ・感覚に特性がある児童への配慮：イヤーマフの使用、個室利用などの環境設定										
	認知・行動	・認知の発達と行動の習得：マッチング課題、感覚遊び等 ・空間・時間などの概念形成の習得：タイマー、時計の活用。ブロック遊び等 ・適切な行動の形成、認知の偏りへの配慮：環境設定、小集団でのゲーム・活動等										
	言語 コミュニケーション	・言語の獲得・聞く力の形成：絵本や紙芝居の読み聞かせ、遊びや日常の中での声掛け等 ・コミュニケーションの基礎的能力の向上：コミュニケーションの基礎となる注目・動作模倣・共同注視等を促す。 ・コミュニケーションの手段の選択と活用：指差し・ジェスチャー・手話・指文字・絵カード等										
	人間関係 社会性	・模倣行動の支援：ふれあい遊びや手遊び歌、複数人での遊びを通して人の動きを模倣することを促す ・自己理解：必要時に振り返りを行い、自己理解を促す。 ・仲間づくり、集団への参加：小集団での活動を通して、ルールの理解や適切な振る舞いを学べるよう支援する。長期休暇には外出レクを設定し、公共の場でのルールを知る経験をする。										
家族支援		・子どもの発達状況や特性の理解に向けた相談援助 ・子育ての困りごとへの相談援助				移行支援		・進路先や移行先への相談援助や情報提供 ・併用利用施設や学校との情報共有や支援のすり合わせ				
地域支援・地域連携		・こども園、保育園、幼稚園や学校、併用事業所との情報連携や調整、支援法王についての情報共有 ・相談支援事業所との連携 ・医療機関との情報連携や調整				職員の質の向上		・一人一人の利用児に対する担当者会議の実施、参加 ・事業所の運営に関わる資格取得の推奨(助成、勤務扱い) ・虐待防止・身体拘束等の内部研修の実施				
主な行事等		・クリスマス会・豆まき・水遊び・ ・長期休暇には外出レク・調理レク・工場見学・お買い物実習・初詣等 ・月に一回避難訓練										

事業所名		児童発達支援放課後等デイサービスさくら child in medical care				支援プログラム（加古川2階）		作成日		2025 年		2 月		10 日	
法人（事業所）理念		一人ひとりの子どもの状態・発達に配慮し、子どもたちが安心して自分らしく楽しめる場所を作ります。													
支援方針		日常生活における身の回りの行動(身辺自立)や集団生活におけるルールを学び、ひとりひとりの成長をサポートする。													
営業時間		9 時		0 分から		18 時		0 分まで		送迎実施の有無		あり なし			
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	・健康状態の維持・改善：来所持の体温測定、支援中の健康観察等 ・生活リズムや生活習慣の形成：定時に行う活動、規則正しい生活の維持等 ・基本的な生活スキルの獲得：トイレトレーニングや食事に関する支援、衣服の着脱の練習、買い物実習、調理実習等													
	運動・感覚	・姿勢の保持と運動・動作の向上：歩行訓練、椅子や床に座る訓練、トランポリンやサーキットの感覚統合遊び ・リズム運動：音楽に合わせて体を動かす遊びや運動 ・感覚に特性がある児童への配慮：イヤーマフの使用、個室利用などの環境設定													
	認知・行動	・認知の発達と行動の習得：マッチング課題、季節の行事を実施 ・空間・時間などの概念形成の習得：タイマー、時計の活用、ホワイトボードにスケジュールを掲示、ブロック遊び等 ・適切な行動の形成、認知の偏りへの配慮：環境設定、小集団でのゲーム・活動等													
	言語 コミュニケーション	・言語の獲得・聞く力の形成：絵本や紙芝居の読み聞かせ、遊びや日常の中での声掛け等 ・コミュニケーションの基礎的能力の向上：コミュニケーションの基礎となる注目・動作模倣・共同注視等を促す。 ・コミュニケーションの手段の選択と活用：指差し・ジェスチャー・手話・指文字・絵カード等 ・言語表出・受容：はじまりの会や終わりの会で発表の機会を設ける													
	人間関係 社会性	・イベント等を通して地域との交流を図る ・自己理解：必要時に振り返りを行い、自己理解を促す。 ・仲間づくり、集団への参加：小集団での活動を通して、ルールの理解や適切な振る舞いを学べるよう支援する。長期休暇には外出レクを設定し、公共の場でのルールを知る経験をする。													
家族支援		・子どもの発達状況や特性の理解に向けた相談援助 ・子育ての困りごとへの相談援助						移行支援		・進路先や移行先への相談援助や情報提供 ・併用施設や学校との情報共有や支援のすり合わせ					
地域支援・地域連携		・こども園、保育園、幼稚園や学校、併用事業所との情報連携や調整、支援法王についての情報共有 ・相談支援事業所との連携 ・医療機関との情報連携や調整						職員の質の向上		・一人一人の利用児に対する担当者会議の実施、参加 ・事業所の運営に関わる資格取得の推奨(助成、勤務扱い) ・内部研修の実施					
主な行事等		・クリスマス会・節分・夏祭り・水遊び・ハロウィン・お花見 ・長期休暇には外出レク・調理レク・工場見学・お買い物実習・初詣等 ・月に一回程度避難訓練の実施													